四　発行方法　利回りを競争に付して行われる入札（以下「利回り競争入札」という。）による発行（以下「利回り競争入札発行」という。）及び利回り競争入札の募入の決定をした後に行われる入札であって、財務大臣が各国債市場特別参加者ごとに応募限度額を定めるものによる発行（以下「国債市場特別参加者・第Ⅱ非価格競争入札発行」という。）

五　募入決定の方法

イ　利回り競争入札発行　各申込みのうち応募利回りの低いものからその応募額を順次割り当てる。

ロ　国債市場特別参加者・第Ⅱ非価格競争入札発行　各国債市場特別参加者ごとの応募限度額の範囲内において各申込みの応募額を割り当てる。

六　発行額

イ　利回り競争入札発行　額面金額で四千九百九十五億円

ロ　国債市場特別参加者・第Ⅱ非価格競争入札発行　うち、財政法第四条第一項の規定に基づき発行した利付国債については、額面金額で千四百七十一億千二百五十五万円、特別会計に関する法律第四十七条第一項の規定に基づき発行した利付国債については、額面金額で三千五百二十三億八千七百四十五万円

七　払込金額

イ　利回り競争入札発行　特別会計に関する法律第四十七条第一項の規定に基づき発行した利付国債について、額面金額で六百六十六億円

ロ　国債市場特別参加者・第Ⅱ非価格競争入札発行　五千十九億四千七百五十五万円

八　最低額面金額　六百六十九億二千六百三十四万円

九　振替単位　五万円　振替法の規定による振替口座簿の記載又は記録は、最低額面金額の整数倍の金額によるものとする。

十　発行日　平成三十年三月二十九日

十一　発行価格　額面金額百円につき百円四十九銭

十二　利率　年〇・九パーセント

十三　経過利子の払込み　募入決定の通知を受けた者は、払込金額に加え、次の算式により算出した金額を第二十号に規定する期日に払い込むものとする。

$$額面金額の総額\times\frac{0.9}{100}\times\frac{9}{365}$$

十四　初期利子　平成三十年九月二十日を支払期とし、次の算式により算出した金額を支払う。ただし、支払期が銀行休業日に当たるときは、その翌営業日に支払う（以下、次号及び第十六号において規定する期日について同じ。）。

$$額面金額\times\frac{0.9}{100}\times\frac{1}{2}$$

十五　第二期以後の利子　毎年三月二十日及び九月二十日を支払期とし、各支払期において、その日以前六月間に属する利子を支払う。

十六　償還期限　平成六十九年三月二十日

十七　償還金額　額面金額百円につき百円

十八　元利金支払場所　日本銀行

十九　入札参加者　財務大臣から通知を受けた者

二十　払込期日　平成三十年三月二十九日

○財務省告示第百八号

国債の発行等に関する省令（昭和五十七年大蔵省令第三十号）第五条第十一項の規定に基づき、平成三十年三月二十三日に発行した利付国債の発行条件等を次のとおり告示する。

平成三十年四月十日　財務大臣　麻生　太郎

一　名称及び記号　利付国庫債券（十年）（第三百二十八回、第三百二十九回、第三百三十回、第三百三十一回及び第三百三十八回）、利付国庫債券（二十年）（第六十一回、第六十六回、第七十三回、第八十一回、第八十六回、第百二十二回及び第百三十回）及び利付国庫債券（三十年）（第二回、第三回及び第十回）

二　発行の根拠法律及びその条項　特別会計に関する法律（平成十九年法律第二十三号）第四十七条第一項

三　振替法の適用等　社債、株式等の振替に関する法律（平成十三年法律第七十五号。以下「振替法」という。）の規定の適用を受けるものとし、その振替機関は日本銀行とする。

四　発行方法　利回り格差（第十七号に規定する利回りに応募した者が加算する数値をいう。次号において同じ。）を競争に付して行われる入札による発行　各申込みのうち利回り格差の小さいものからその応募額を順次割り当てる。

五　募入決定の方法　額面金額で五千四百九十四億円　内訳（別表のとおり）

六　発行額　額面金額で五千四百九十四億円

七　払込金額　五千七百六十三億六千七百八十六万五千円

八　最低額面金額　五万円

九　振替単位　振替法の規定による振替口座簿の記載又は記録は、最低額面金額の整数倍の金額によるものとする。

十　発行日　平成三十年三月二十三日

十一　発行価格　発行対象国債ごとに、額面金額百円につき、次の算式により算出した金額

$$\frac{100+表面利率\times残存年数}{1+\left(\frac{第十七号に規定する利回り+募入利回り格差}{100}\right)\times残存年数}$$

（別表のとおり）

十二　利率　募入決定の通知を受けた者は、払込金額に加え、次の算式により算出した金額を払込期日に払い込むものとする。

各発行対象国債の額面金額×各発行対象国債の利率／100×各発行対象国債の前利子支払期日の翌日から第十号に規定する発行日までの経過日数（利子支払期日が発行日と同日になる場合には、零。）／365

十三　経過利子の払込み　第十号に規定する発行日後の各発行対象国債の支払期を支払期とし、各支払期において、次の算式により算出した金額を支払う。ただし、支払期が銀行休業日に当たるときは、その翌営業日に支払う（償還期限について同じ。）。

各発行対象国債の額面金額×各発行対象国債の利率／100×1／2

十四　利子　（別表のとおり）　額面金額百円につき百円

十五　償還期限　銘柄毎の基準利回は、平成三十年三月二十日付で日本証券業協会が発表した公社債店頭売買参考統計値表に掲載された平均値の単利利回りとする。

十六　償還金額　入札の基準とする各発行対象国債の利回り

十七　元利金支払場所　日本銀行

十八　入札参加者　財務大臣から通知を受けた者

十九　払込期日　平成三十年三月二十三日